

砥材について

研磨材はその構成要素である砥材により、研削力・仕上り面・耐久性に違いがでできます。代表的なものに、A-アルミナ、Z-ジルコニア、C-シリコンカーバイドがあります。



A-アルミナ

ごつごつした鈍い形をしています。適度な研削力と耐久性をあわせもつ、汎用範囲の広い砥材です。金属から木材まであらゆるものの研磨に使われます。



Z-ジルコニア

非常に強く、鋭い刃先を持っています。ワークへの食いつきと耐久性に優れていますが、作業に加圧が必要です。加圧に耐えうる硬いワークに適しています。

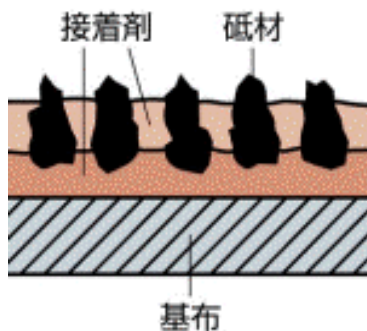


C-シリコンカーバイド

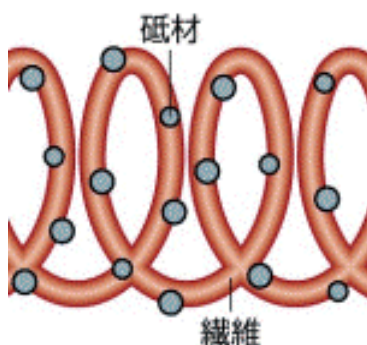
強くて鋭い刃先をもっています。軽い力で、鋭角にすばやく研削することができます。非常に硬いワーク、もろくて欠けやすいワークに適しています。

研磨材について

研磨材はその構造的長より、研磨布紙と不織布研磨材に分かれます。



研磨布紙は、基布になる織布の上に砥材を塗布し、接着剤で固定したものです。砥材とワークが直接当たるので、すぐれた研削力を発揮します。



不織布研磨材は、絡ませた繊維に砥材をまぶして固めたものです。絡まった繊維がクッションとなり、砥材がワークを過度に彫り込むのを防ぎます。